



目次

- 改訂情報
- IM-FileExchange について
- 基本的な設定
 - IM-FileExchange の動作設定
 - IM-FileExchange の権限設定
 - ジョブスケジューラの設定
- 基本的な操作
 - ファイルの公開を停止する
 - ファイルの設定を変更する
 - ファイルを削除する

| 変更年月日 | 変更内容 |
|------------|--|
| 2013-04-01 | 初版 |
| 2014-12-01 | 第2版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 「基本的な操作」を変更 |
| 2015-08-01 | 第3版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 「ファイルアップロード通知メールテンプレート設定」を変更■ 「ダウンロードパスワード通知メールテンプレート設定」を追加 |
| 2021-04-01 | 第4版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 英語画像を追加 |
| 2022-06-01 | 第5版 下記を追加しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 「論理削除ファイルの完全削除」を追加■ 複数ファイルを同時アップロード可能とする機能の追加に伴い、操作方法、説明、画像を変更 |

IM-FileExchange はメール等に添付して送れないファイルをサーバ上にアップロードし、ブラウザ経由でダウンロードする機能です。

FileExchange管理者 は以下の設定や操作を行うことができます。

- ファイルのアップロード・ダウンロード通知機能の利用可否を設定する。
- ファイルアップロード通知メールのテンプレートを編集する。
- 期限切れファイル削除用のジョブの実行スケジュールを設定する。
- 一般ユーザがアップロードしたファイルの「公開・非公開」の変更、およびファイルの削除を行う。
- 論理削除済ファイル完全削除用のジョブの実行スケジュールを設定する。

ここでは IM-FileExchange の基本的な設定を紹介します。

IM-FileExchange の動作設定

IM-FileExchange の動作設定では、ファイルダウンロード時の帯域制限の設定や通知機能の利用可否を設定できます。

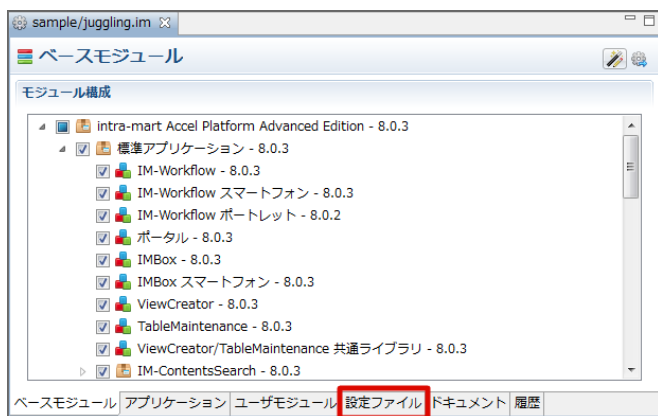
IM-FileExchange の動作設定は IM-Juggling で行います。

目次

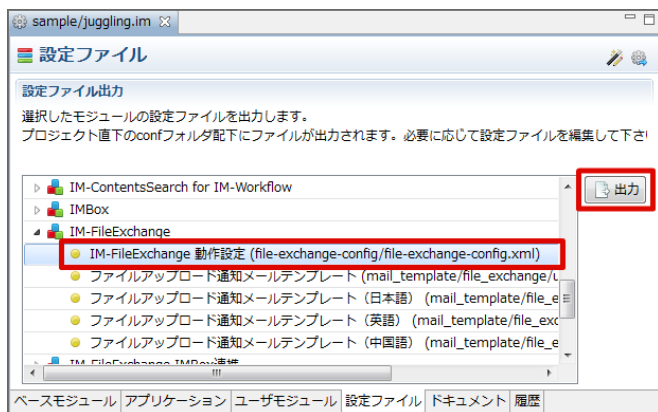
- IM-FileExchange 基本設定
- ファイルアップロード通知メールテンプレート設定
- ダウンロードパスワード通知メールテンプレート設定
- IMBox通知設定

IM-FileExchange 基本設定

1. IM-Juggling より「設定ファイル」タブをクリックします。



2. 一覧より「IM-FileExchange」 - 「IM-FileExchange 動作設定」を選択し、「出力」をクリックします。



3. 「conf/file-exchange-config」フォルダに「file-exchange-config.xml」が出力されます。
必要な設定を行ってください。

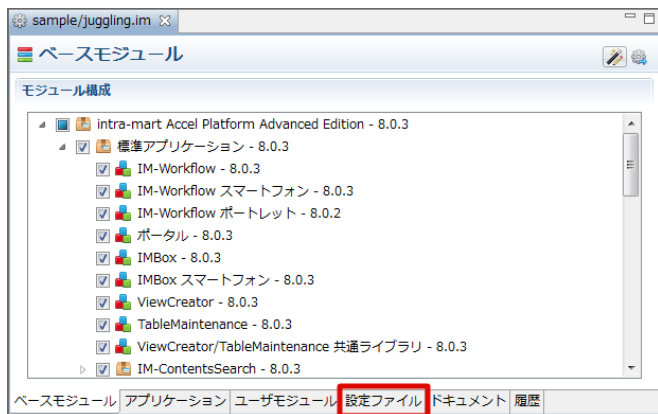


コラム

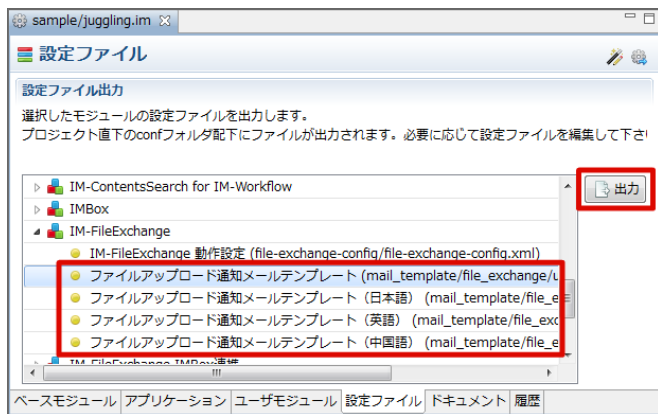
「file-exchange-config.xml」の設定内容については「設定ファイルリファレンス」を参照してください。

ファイルアップロード通知メールテンプレート設定

1. IM-Juggling より「設定ファイル」タブをクリックします。



2. 一覧より「IM-FileExchange」 - 「ファイルアップロード通知メールテンプレート」を選択し、「出力」をクリックします。



3. 「conf/mail_template/im_file-exchange」フォルダに「upload_notice_XX.xml」が出力されます。
メール送信内容を編集して、保存します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<mail-template xmlns="http://www.intra-mart.co.jp/system/mail/template">
  <headers>
    <header value="intra-mart" name="Organization"/>
  </headers>
  <from personal="{userName}" address="{userAddress}"/>
  <replyTo>
    <mail personal="{userName}" address="{userAddress}"/>
  </replyTo>
  <subject>ファイルアップロード通知</subject>
  <body content-type="text/plain">
    以下のURLにアクセスして、ファイルをダウンロードしてください。

    [ ファイル名 ]
      {fileName}

    [ ダウンロードURL ]
      {downloadUrl}

    [ ダウンロード期限 ]
      {expiredDate}

    [ ダウンロードパスワード ]
      {password}

    [ 最大ダウンロード回数 ]
      {maxDownload}

  </body>
</mail-template>
```

以下の一覧にある文字列を設定すると置換文字として扱われ、ファイルアップロード時の情報に置き換わります。

| 置換文字列 | 説明 |
|-------|----|
|-------|----|

| 置換文字列 | 説明 |
|--------------------------|--|
| {userName} | ファイルアップロードを行ったユーザのユーザ名に置換されます。 |
| {userAddress} | ファイルアップロードを行ったユーザのメールアドレスに置換されます。 |
| {fileName} | アップロードされたファイル名に置換されます。 複数のファイルがアップロードされた場合は一部のファイル名とファイルの総数を表す文字列に置換されます。 例：sample.txt その他 1ファイル |
| {fileSize} | アップロードされたファイルのファイルサイズの合計（KB）に置換されます。 |
| {downloadUrl} | ファイルダウンロードURLに置換されます。 |
| {downloadUrl_no_baseUrl} | ベースURLを含まないファイルダウンロードURLに置換されます。 |
| {expiredDate} | アップロードされたファイルの有効期限に置換されます。 |
| {password} | パスワードが設定されている場合は「別途連絡致します。」に置換されます。 パスワードが設定されていない場合は空白とされます。 |
| {maxDownload} | アップロードされたファイルの最大ダウンロード回数に置換されます。 ダウンロード回数制限が設定されていない場合は空白とされます。 |

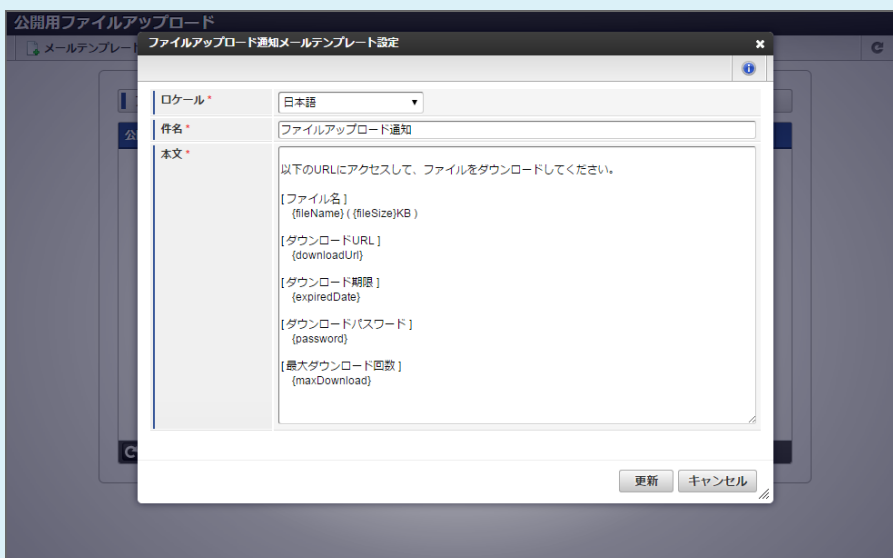
i コラム

テナント毎にファイルアップロード通知メールテンプレートを変更することが可能です。

1. 「サイトマップ」→「FileExchange管理者」→「アップロードファイル管理」→「メールテンプレートを更新する」の順にクリックします。

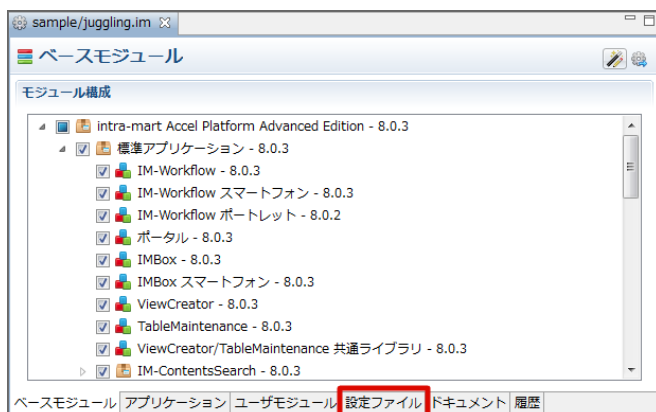


2. ロケールのセレクトボックスより設定を行うロケールを選択します。
ロケールを切り替えると選択したロケールのメールテンプレート情報が表示されます。
テンプレート情報を入力し、「更新」をクリックしてください。

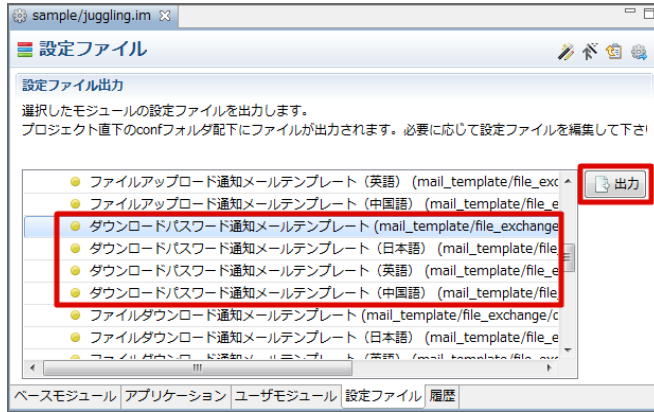


ダウンロードパスワード通知メールテンプレート設定

1. IM-Juggling より「設定ファイル」タブをクリックします。



2. 一覧より「IM-FileExchange」 - 「ダウンロードパスワード通知メールテンプレート」を選択し、「出力」をクリックします。



3. 「conf/mail_template/im_file-exchange」フォルダに「download_password_notice_XX.xml」が出力されます。メール送信内容を編集して、保存します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<mail-template xmlns="http://www.intra-mart.co.jp/system/mail/template">
  <headers>
    <header value="intra-mart" name="Organization"/>
  </headers>
  <from personal="{userName}" address="{userAddress}"/>
  <replyTo>
    <mail personal="{userName}" address="{userAddress}"/>
  </replyTo>
  <subject>ダウンロードパスワード通知</subject>
  <body content-type="text/plain">
```

以下のファイルのダウンロードパスワードをお知らせ致します。
ダウンロードURLは別途送信されるファイルアップロード通知メールをご確認ください。

[アップロードユーザ]
{userName} ({userAddress})

[ファイル名]
{fileName}

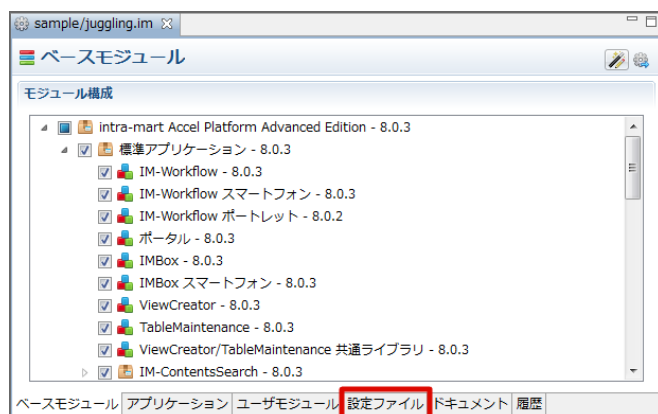
[ダウンロードパスワード]
{password}

```
</body>
</mail-template>
```

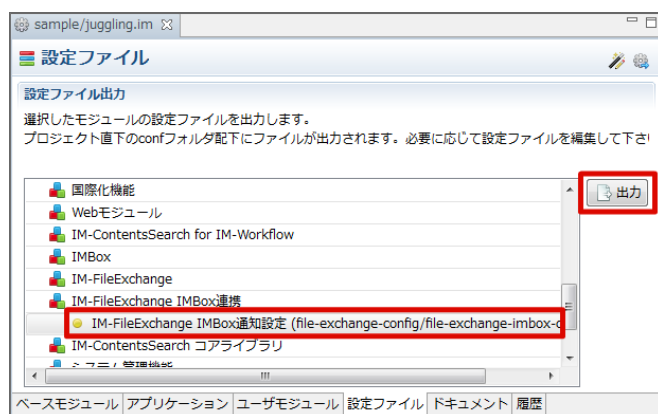
以下の一覧にある文字列を設定すると置換文字として扱われ、ファイルアップロード時の情報に置き換わります。

| 置換文字列 | 説明 |
|--------------------------|--|
| {userName} | ファイルアップロードを行ったユーザのユーザ名に置換されます。 |
| {userAddress} | ファイルアップロードを行ったユーザのメールアドレスに置換されます。 |
| {fileName} | アップロードされたファイル名に置換されます。 複数のファイルがアップロードされた場合は一部のファイル名とファイルの総数を表す文字列に置換されます。 例：sample.txt その他 1ファイル |
| {fileSize} | アップロードされたファイルのファイルサイズの合計（KB）に置換されます。 |
| {downloadUrl} | ファイルダウンロードURLに置換されます。 |
| {downloadUrl_no_baseUrl} | ベースURLを含まないファイルダウンロードURLに置換されます。 |
| {expiredDate} | アップロードされたファイルの有効期限に置換されます。 |
| {password} | アップロードされたファイルのダウンロードパスワードに置換されます。 |
| {maxDownload} | アップロードされたファイルの最大ダウンロード回数に置換されます。 ダウンロード回数制限が設定されていない場合は空白とされます。 |

1. IM-Juggling より「設定ファイル」タブをクリックします。



2. 一覧より「IM-FileExchange IMBox連携」 - 「IM-FileExchange IMBox通知設定」を選択し、「出力」をクリックします。



3. 「conf/file-exchange-config」フォルダに「file-exchange-imbox-config.xml」が出力されます。
設定されているlistenerの属性「enable="true"」を「enable="false"」とするとIMBox通知が無効とされます。

例えば、ダウンロード時のIMBox通知を無効にする場合は、以下のように設定します。

```
<listener id="imbox" enable="false" path="file_exchange/imbox/notice/imbox_download_listener"/>
```

IM-FileExchange の権限設定

認可設定画面より、IM-FileExchange の機能を使えるようにユーザの権限を設定できます。



コラム

インストール直後の認可設定は以下のとおりです。

- 「FileExchange管理者 - アップロードファイル管理」：「FileExchange管理者」ロールを持つユーザ
- 「FileExchangeユーザ - 公開用ファイルアップロード」：認証済みユーザ

目次

- 認可の設定
- メニューの権限設定

認可の設定

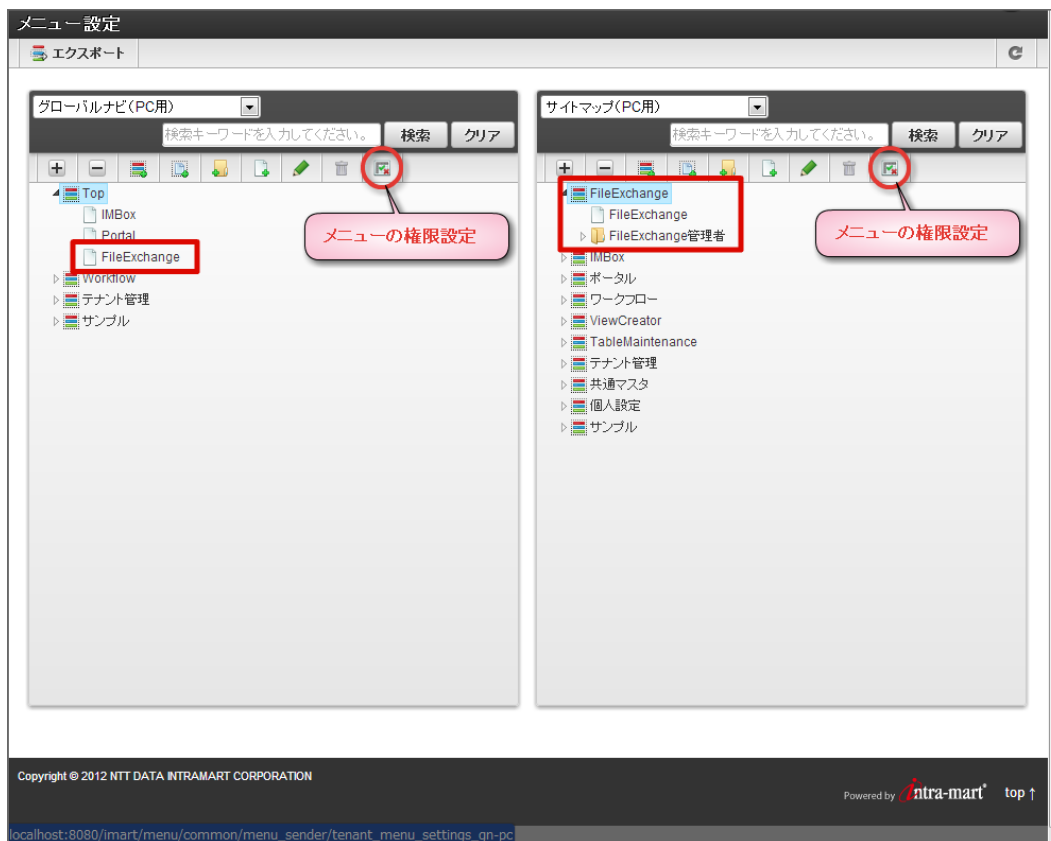
1. 「サイトマップ」をクリックします。
2. 「テナント管理」→「認可」をクリックします。

| リソース | アクション | 認証 | | 組織 | | ロール | | | | | |
|------------------|-------|--------|---------|--------|-------|---------|-------|---------|-----------|----------|--------|
| | | ゲストユーザ | 認証済みユーザ | サンプル会社 | その他会社 | テナント管理者 | 認可管理者 | メニュー管理者 | メニュー運用管理者 | アカウント管理者 | ロール管理者 |
| 画面・処理 | | | | | | | | | | | |
| 認可 | | | | | | | | | | | |
| 認可設定 (ポップアップ) | 実行 | | | | | | | | | | |
| 認可設定 (Ajax用) | 実行 | | | | | | | | | | |
| カレンダー | 実行 | | | | | | | | | | |
| カレンダー一覧 | 実行 | | | | | | | | | | |
| カレンダーマージ設定 | 実行 | | | | | | | | | | |
| カレンダータグ(Ajax用) | 実行 | | | | | | | | | | |
| FileExchange | 実行 | | | | | | | | | | |
| FileExchange 管理者 | 実行 | | | | | | | | | | |
| アップロードファイル管理 | 実行 | | | | | | | | | | |
| FileExchange ユーザ | 実行 | | | | | | | | | | |
| 公開用ファイルアップロード | 実行 | | | | | | | | | | |
| 共通マスタ | 実行 | | | | | | | | | | |
| 共通マスタ 管理者 | 実行 | | | | | | | | | | |

| リソース名 | 説明 |
|---------------|--|
| アップロードファイル管理 | アップロードファイル管理を可能にします。 アップロードファイル管理画面では一般ユーザがアップロードしたすべてのファイル情報を参照できます。 また、アップロードされたファイルの公開・非公開を変更することやファイルを削除することが可能です。 一般的には管理者ユーザのみ使用可能に設定します。 |
| 公開用ファイルアップロード | ファイルのアップロードを行うことができます。 また、自身のアップロードしたファイルの公開・非公開を変更することやファイルを削除することが可能です。 |

メニューの権限設定

- 「サイトマップ」をクリックします。
- 「テナント管理」→「メニュー」をクリックします。



認可と同様に設定します。権限を設定したユーザのメニューに「FileExchange」の項目が表示され、使用可能です。

IM-FileExchange では、有効期限の切れたアップロードファイルや論理削除済のアップロードファイルを自動的に削除するジョブが用意されています。

これらのジョブを定期的に行うことで、不要になったファイルをサーバから削除できます。

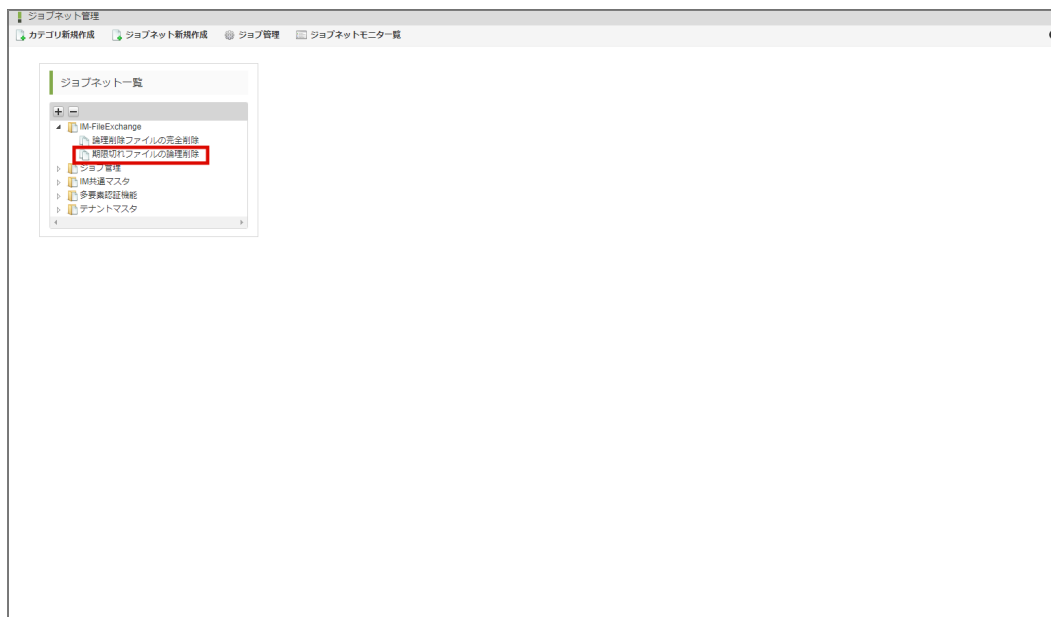


注意

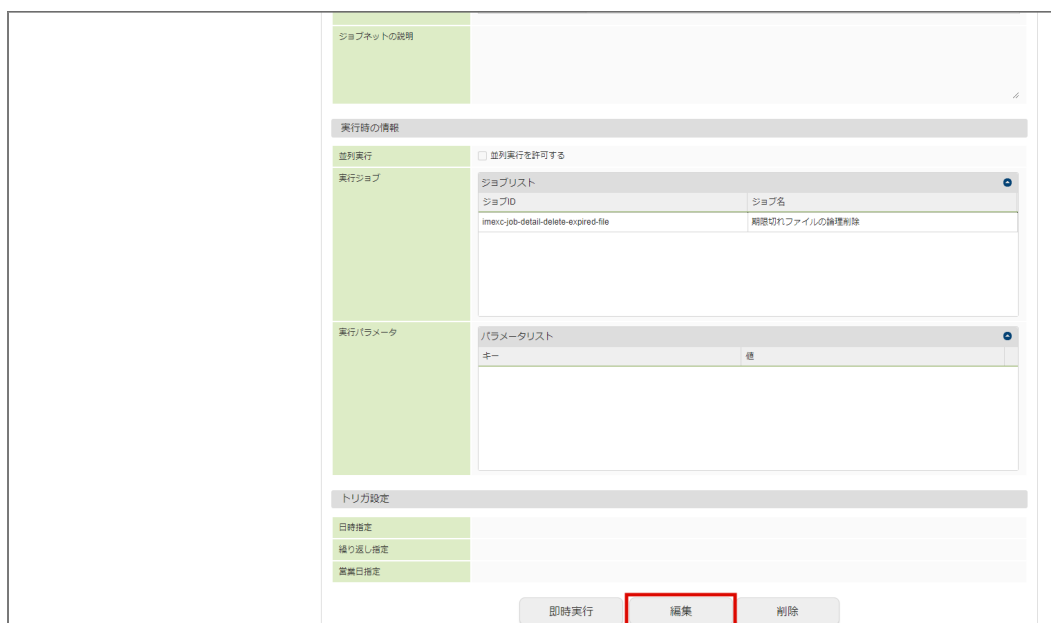
ファイルの削除時には、アップロードファイルの情報（ダウンロード回数等）も削除されますので注意してください。

期限切れファイルの論理削除

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブ管理」→「ジョブネット設定」の順にクリックします。
2. ジョブネット一覧より、「IM-FileExchange」→「期限切れファイルの論理削除」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 「トリガ設定」に任意のトリガを設定します。

実行時の情報

並列実行 ☐ 並列実行を許可する

実行ジョブ

ジョブリスト

| ジョブID | ジョブ名 | 削除 |
|--------------------------------------|---------------|----|
| imexc-job-detail-delete-expired-file | 期限切れファイルの論理削除 | ✖ |

実行パラメータ

パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|----|---|----|

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

更新

5. 「更新」をクリックします。

実行時の情報

並列実行 ☐ 並列実行を許可する

実行ジョブ

ジョブリスト

| ジョブID | ジョブ名 | 削除 |
|--------------------------------------|---------------|----|
| imexc-job-detail-delete-expired-file | 期限切れファイルの論理削除 | ✖ |

実行パラメータ

パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|----|---|----|

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

有効 スケジュール(毎日の1時00分に行う)

編集 削除

更新

6. 「決定」をクリックします。

実行時の情報

並列実行 ☐ 並列実行を許可する

実行ジョブ

ジョブリスト

| ジョブID | ジョブ名 | 削除 |
|--------------------------------------|---------------|----|
| imexc-job-detail-delete-expired-file | 期限切れファイルの論理削除 | ✖ |

実行パラメータ

パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|----|---|----|

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

有効 スケジュール(毎日の1時00分に行う)

編集 削除

更新

ジョブネット更新確認

ジョブネットを更新します。よろしいですか?

決定 取り消し

7. ジョブネットの実行スケジュールを設定できました。



コラム

ジョブの詳細については「[期限切れファイルの論理削除](#)」を参照してください。

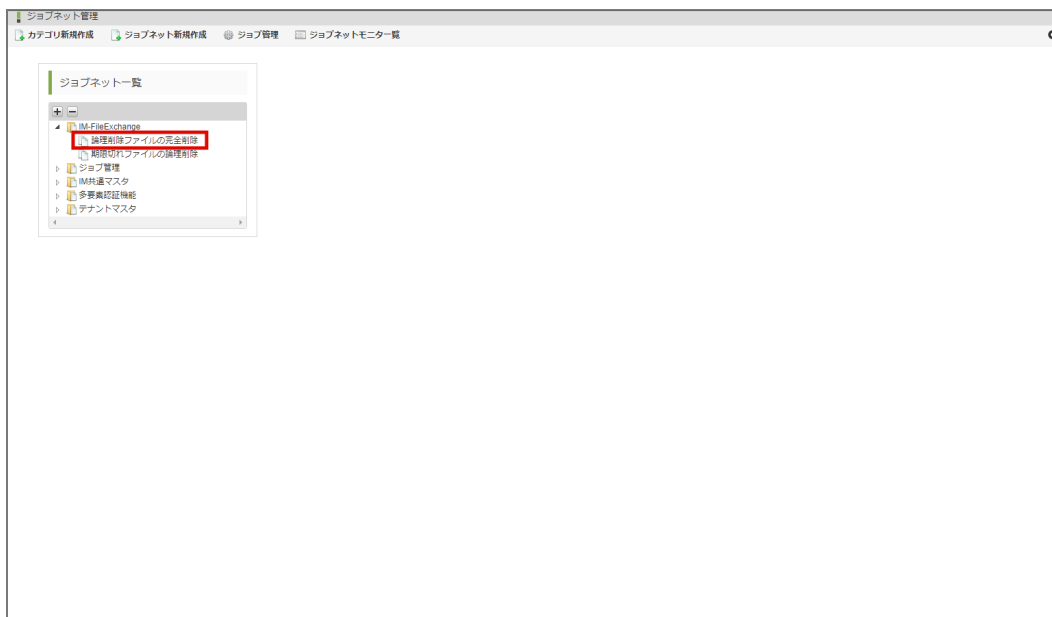
論理削除ファイルの完全削除

項目

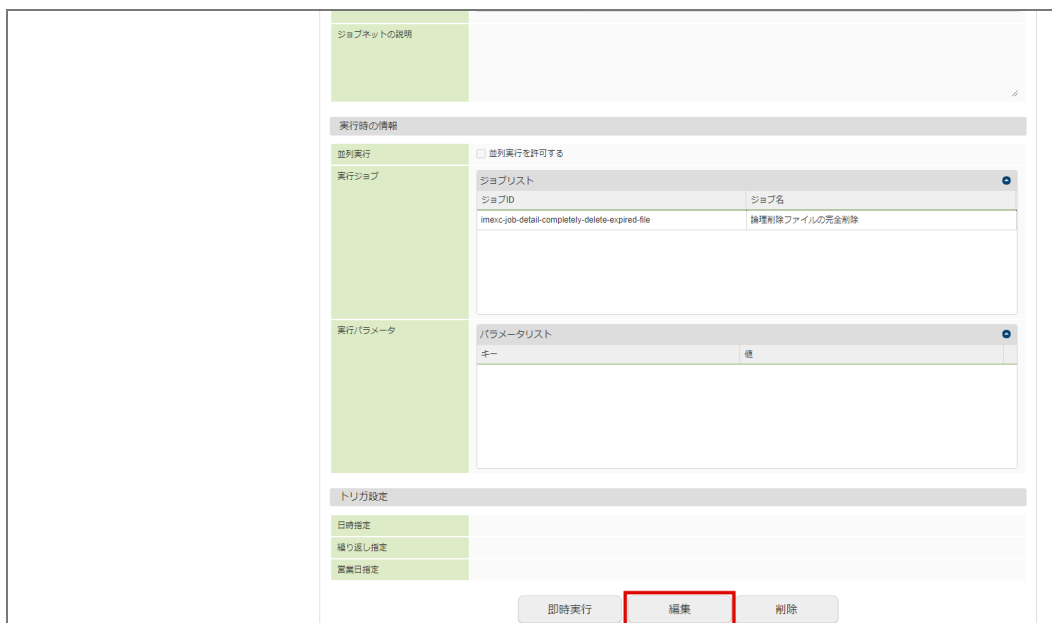
- [ジョブネットの設定方法](#)
- [ジョブパラメータの設定方法](#)

ジョブネットの設定方法

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブ管理」→「ジョブネット設定」の順にクリックします。
2. ジョブネット一覧より、「IM-FileExchange」→「論理削除ファイルの完全削除」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 「トリガ設定」に任意のトリガを設定します。

実行時の情報

並列実行 ☐ 並列実行を許可する

実行ジョブ

ジョブリスト

| ジョブID | ジョブ名 | 削除 |
|---|---------------|----|
| imexc-job-detail-completely-delete-expired-file | 論理削除ファイルの完全削除 | ✖ |

実行パラメータ

パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|----|---|----|

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

繰り返し指定

実行日時指定

更新

5. 「更新」をクリックします。

実行時の情報

並列実行 ☐ 並列実行を許可する

実行ジョブ

ジョブリスト

| ジョブID | ジョブ名 | 削除 |
|---|---------------|----|
| imexc-job-detail-completely-delete-expired-file | 論理削除ファイルの完全削除 | ✖ |

実行パラメータ

パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|----|---|----|

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

有効 ☒ スケジュール(毎日の1時00分 to 実行する) 編集 削除

繰り返し指定

実行日時指定

更新

6. 「決定」をクリックします。

実行時の情報

並列実行 ☐ 並列実行を許可する

実行ジョブ

ジョブリスト

| ジョブID | ジョブ名 | 削除 |
|---|---------------|----|
| imexc-job-detail-completely-delete-expired-file | 論理削除ファイルの完全削除 | ✖ |

実行パラメータ

パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

| キー | 値 | 削除 |
|----|---|----|
|----|---|----|

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

有効 ☒ スケジュール(毎日の1時00分 to 実行する) 編集 削除

繰り返し指定

実行日時指定

更新

ジョブネット更新確認

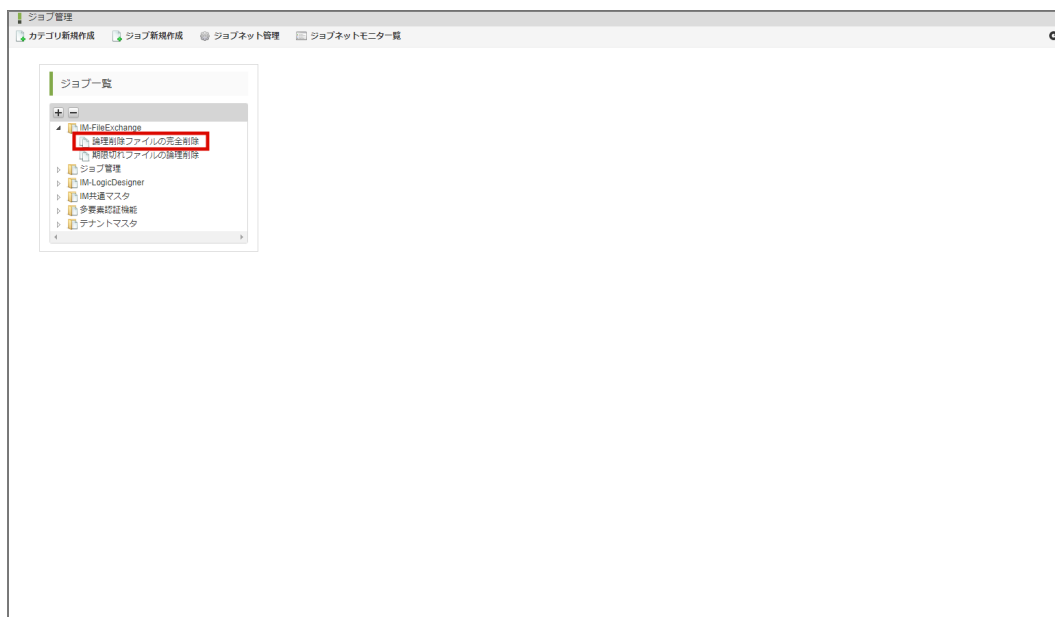
ジョブネットを更新します。よろしいですか?

決定 取り消し

7. ジョブネットの実行スケジュールを設定できました。

ジョブパラメータの設定方法

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブ管理」→「ジョブ設定」の順にクリックします。
2. ジョブ一覧より、「IM-FileExchange」→「論理削除ファイルの完全削除」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 「実行パラメータ」→「パラメータリスト」に任意の値を入力します。

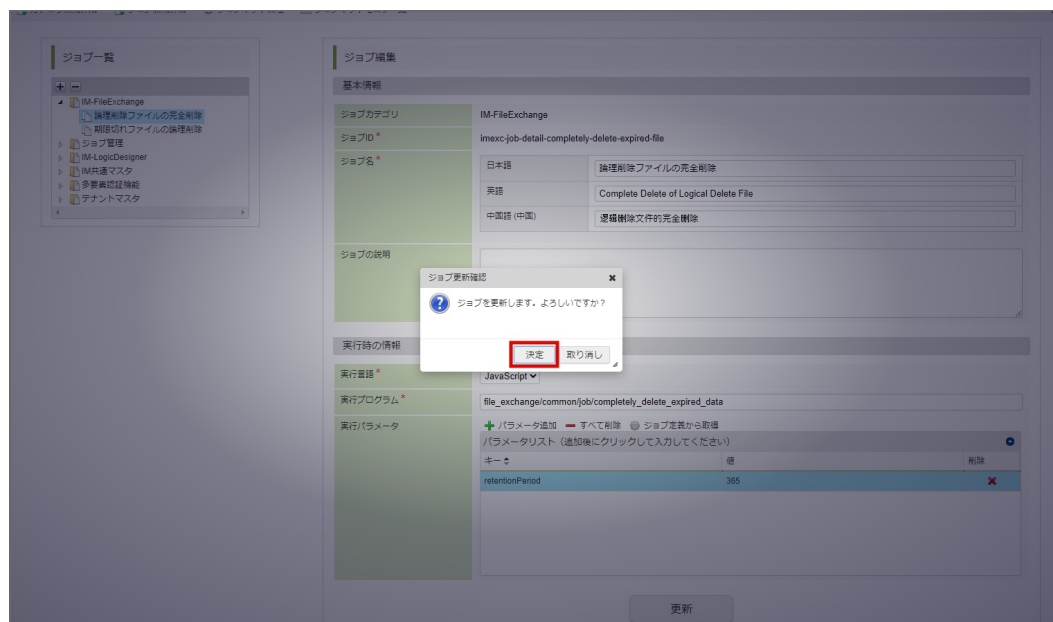


注意

実行パラメータには、削除対象とするまでの保管日数を半角数値で入力してください。
指定がない場合、365日がデフォルト値として適用されます。

5. 「更新」をクリックします。

6. 「決定」をクリックします。



コラム

ジョブの詳細については「[論理削除ファイルの完全削除](#)」を参照してください。

ここでは IM-FileExchange の基本的な操作を紹介します。

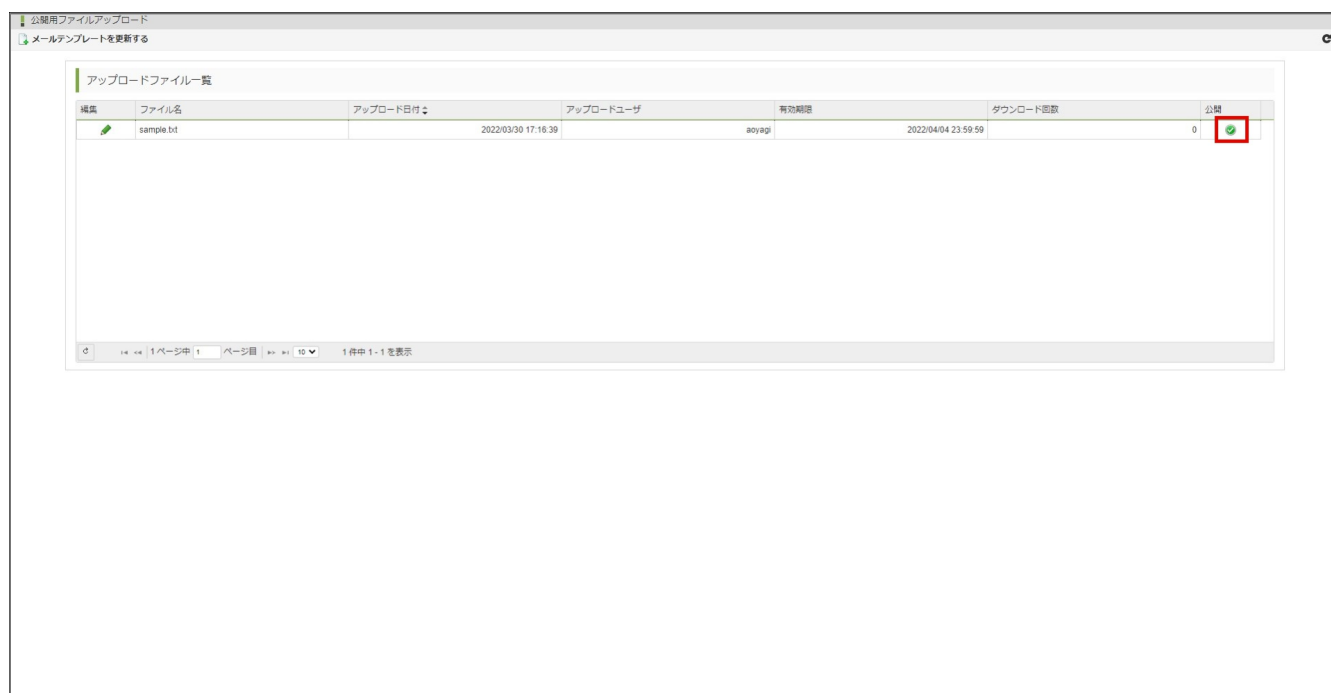
ファイルの公開を停止する

IM-FileExchange ではファイルの公開を停止することで、一時的にダウンロードできないようにできます。
ファイルの公開を停止する場合は、以下の手順で行います。

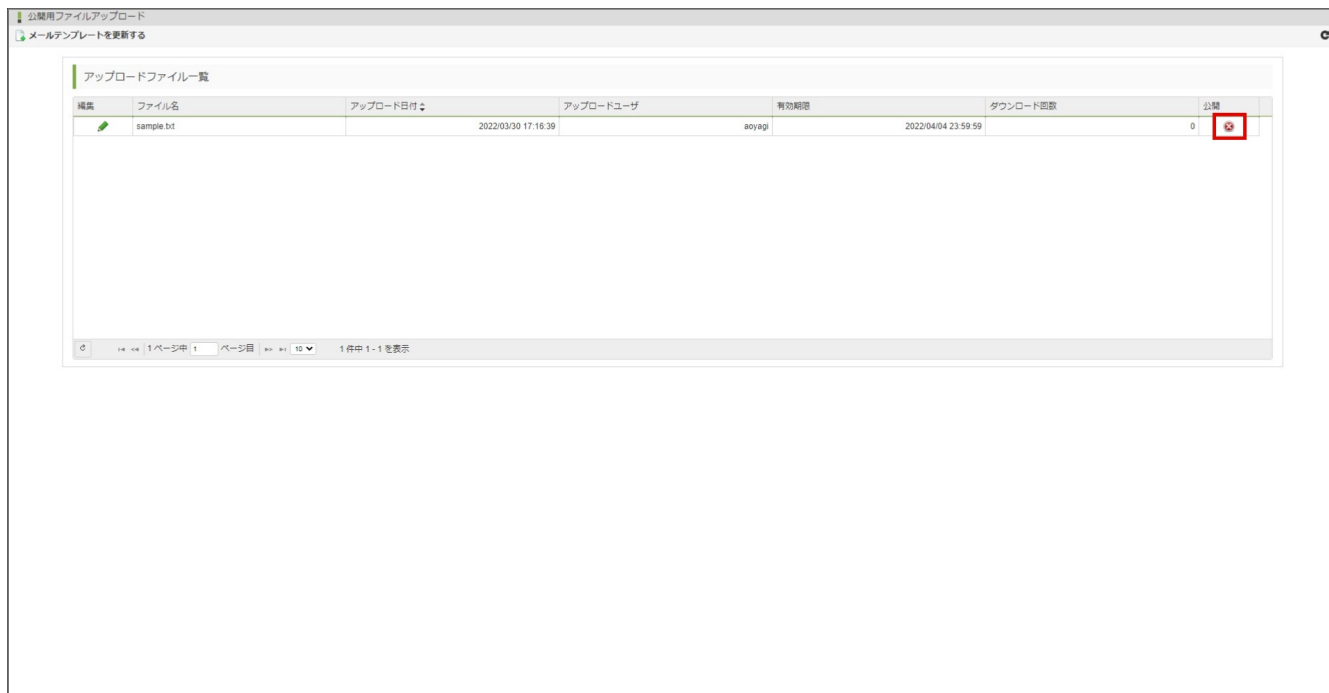
コラム

- この操作を行うには、あらかじめ「FileExchange管理者」ロールが設定されている必要があります。
- 「アップロードファイル管理」画面では一般ユーザにアップロードされた全てのアップロードファイル情報が参照できます。

- 「サイトマップ」→「FileExchange管理者」→「アップロードファイル管理」の順にクリックします。
- アップロードファイル一覧より、公開を停止するファイルの公開欄に表示されているアイコンをクリックします。



- ファイルの公開を停止できました。



コラム

公開停止を解除する場合は、公開欄に表示されているアイコンをもう一度クリックしてください。

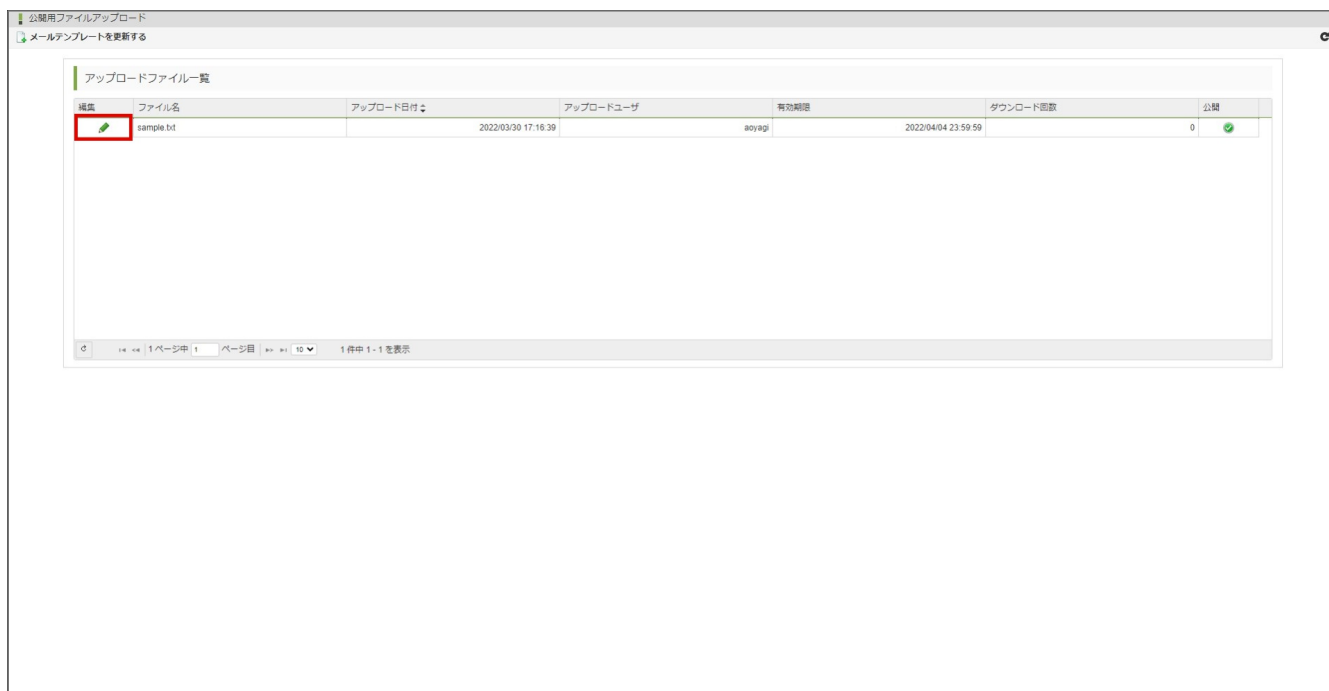
ファイルの設定を変更する



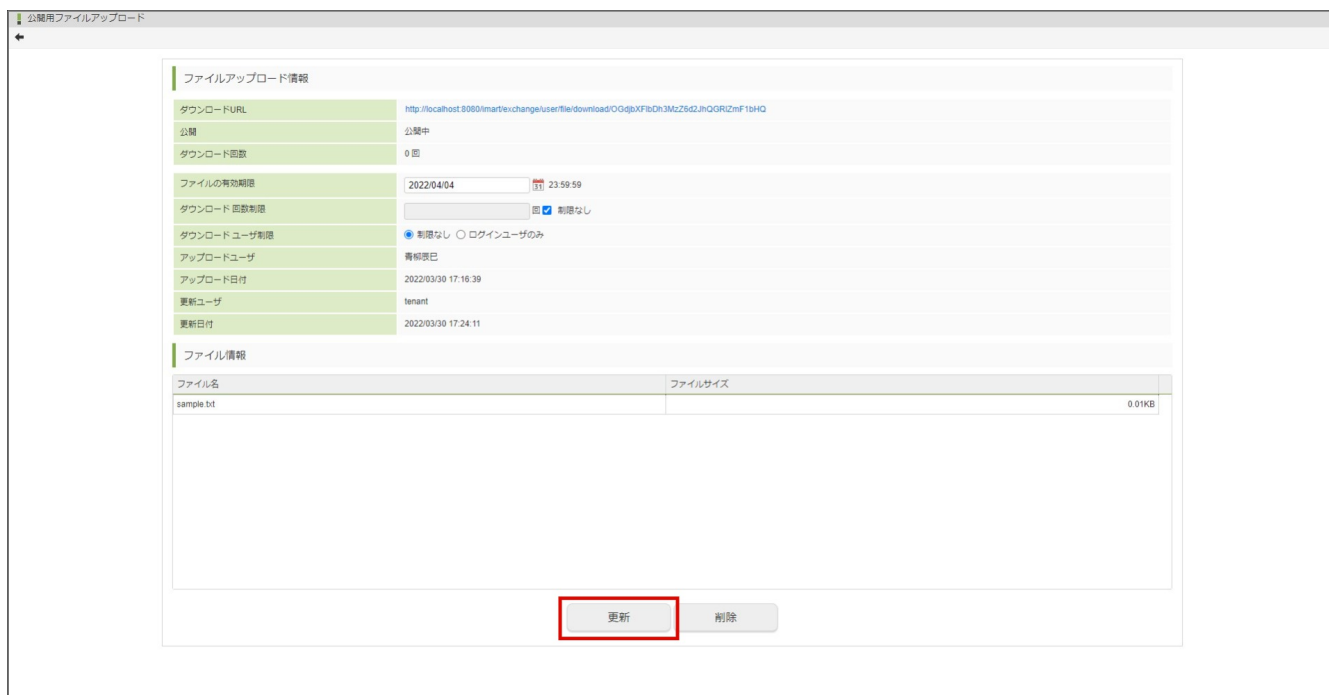
コラム

- この操作を行うには、あらかじめ「FileExchange管理者」ロールが設定されている必要があります。
- 「アップロードファイル管理」画面では一般ユーザにアップロードされた全てのアップロードファイル情報が参照できます。

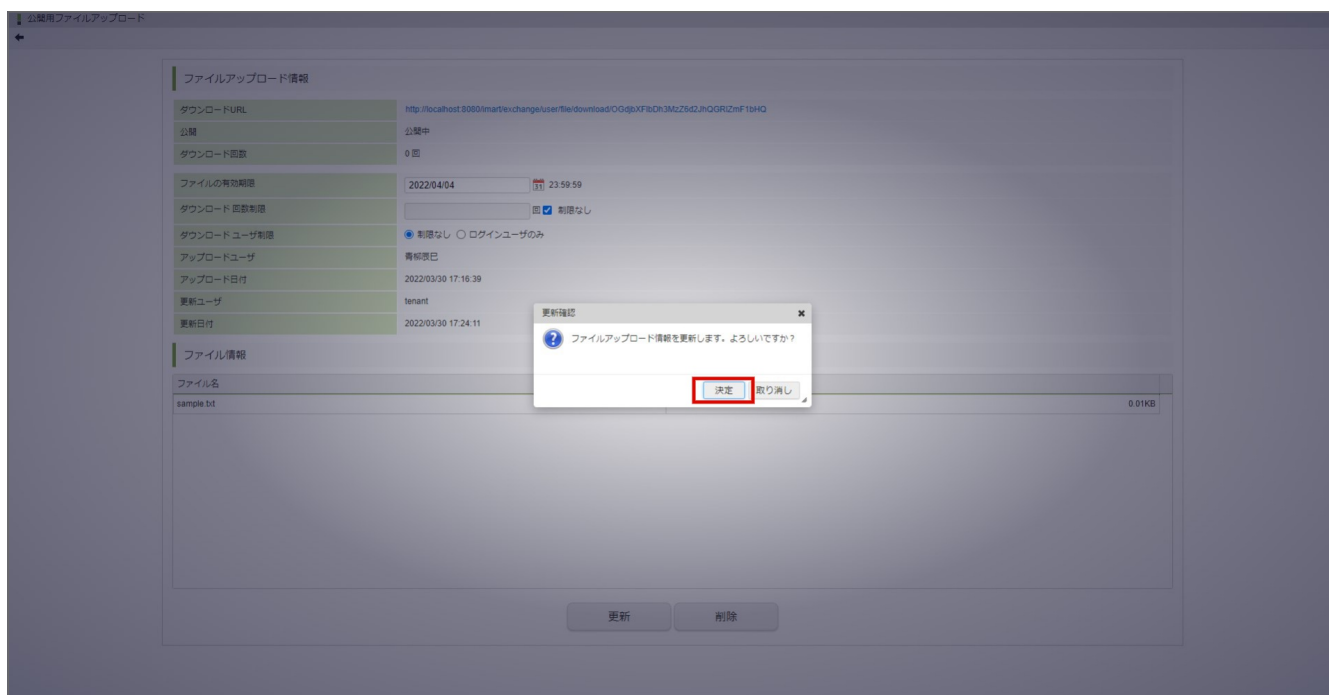
- 「サイトマップ」→「FileExchange管理者」→「アップロードファイル管理」の順にクリックします。
- アップロードファイル一覧より、変更するファイルのファイル名をクリックします。



- 項目を設定し、「更新」をクリックします。



4. 「決定」をクリックします。

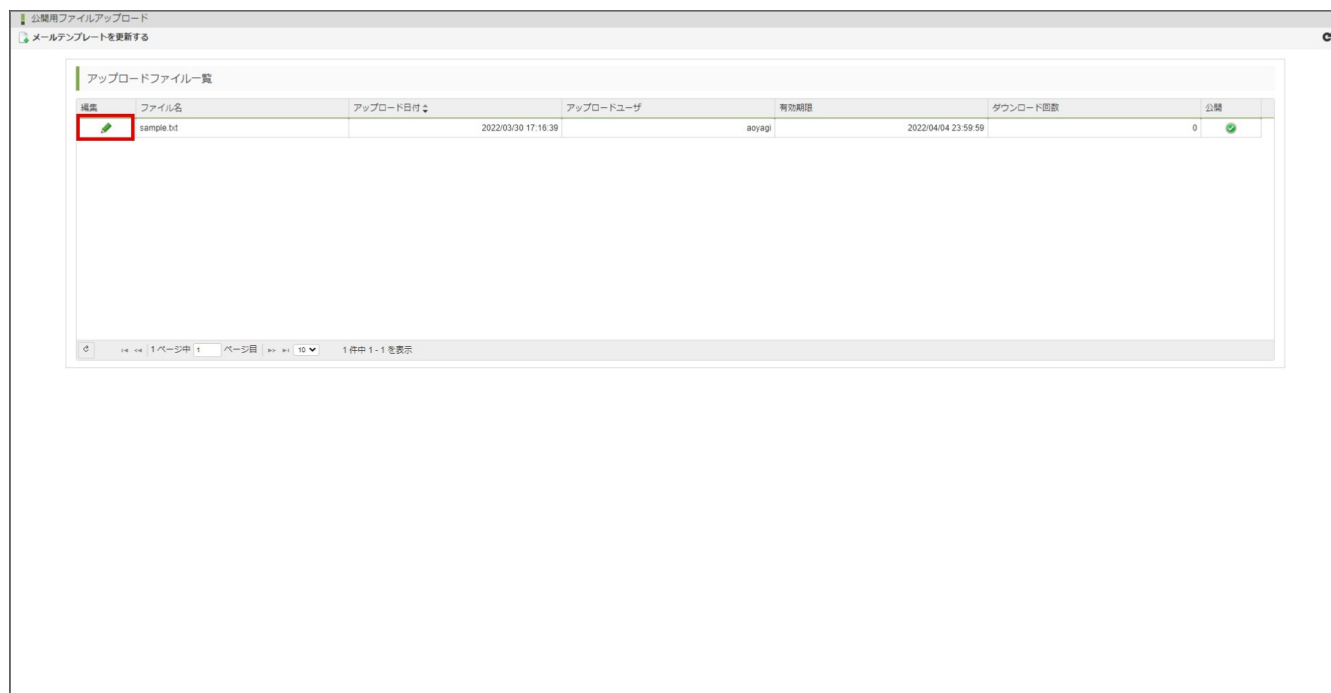


ファイルを削除する

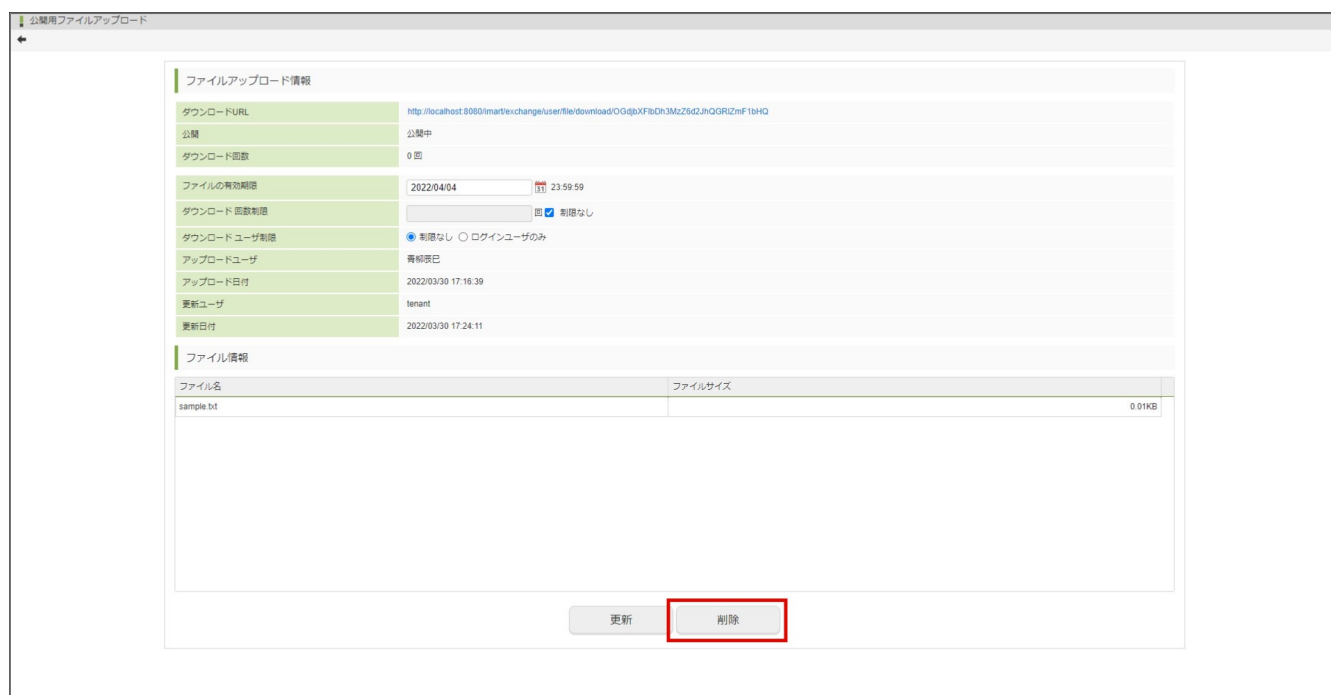
i コラム

- この操作を行うには、あらかじめ「FileExchange管理者」ロールが設定されている必要があります。
- 「アップロードファイル管理」画面では一般ユーザにアップロードされた全てのアップロードファイル情報が参照できます。

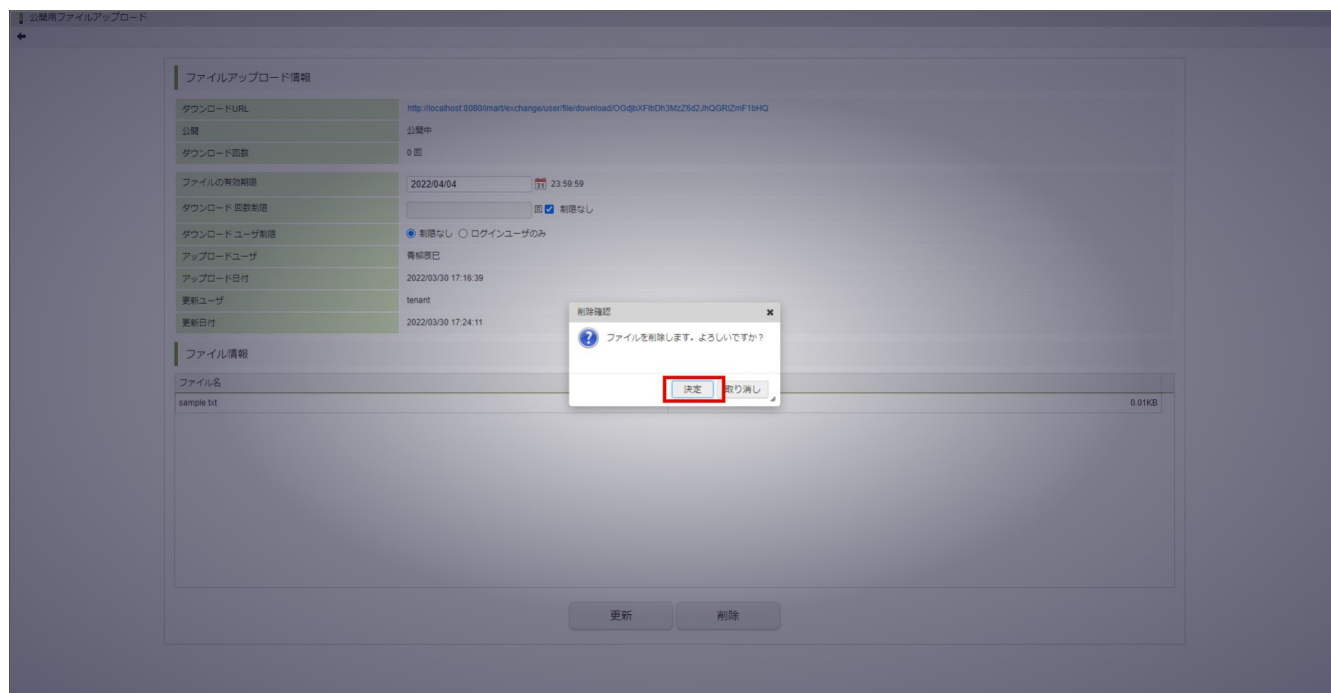
- 「サイトマップ」→「FileExchange管理者」→「アップロードファイル管理」の順にクリックします。
- アップロードファイル一覧より、削除するファイルのファイル名をクリックします。



3. 「削除」をクリックします。



4. 「決定」をクリックします。



5. ファイルを削除できました。

